

安全のため、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

1. 使用条件について

警告 脚立としての用途以外の使いかたをしないでください。
この製品は、高い所で作業するときの足場として作られた「脚立」です。使いかたを誤ったり、用途以外の使いかたをしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

警告 この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。
体重と荷物の合計質量が、最大使用質量を超えるときは、使用しないでください。また、荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。

警告 脚立を加工や改造しないでください。
重大な事故を起こす恐れがあります。

警告 お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。
この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと、重大な事故につながる恐れがあります。

警告 体調不良や安静を要するときには使用しないでください。
身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。

注意 使用に適した服装で使ってください。
製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装で使用しないでください。

注意 貼りつけてあるラベルが無くなったり、読めなくなった製品は使わないでください。
必ず、弊社から新しいラベルを取り寄せ、正しい位置に貼り、内容を理解してから使ってください。ラベルを取り寄せるときは、ラベルのナンバー（「各部のなまえ」(1ページを参照)）をご連絡ください。

注意 この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。
取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ使うように指導してください。

2. ご使用になる前に

警告 使う前には、必ず「ご使用前の点検(5ページを参照)」を行い、異常のないことを確認してください。
異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

警告 変形した脚立を、使わないでください。
この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した製品を修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

3. 運ぶときは

注意 持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。
乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損の原因になります。

4. 設置する場所について

危険 設置するときや持ち運ぶときは、配電線に注意してください。
この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故につながる危険があります。

警告 脚立が安定しない場所には、設置しないでください。
設置場所が下記の状態では、脚立が傾いて転倒や転落の恐れがあります。
・やわらかい地面や壁で、脚立が安定しない場所。
・段差があったり、凹凸があって安定しない場所。
・脚立がガタツク場所。
・傾斜している地面や床、屋根の上。
・積雪している場所。
・その他、安定しない場所。

警告 脚立が滑りやすい場所には、設置しないでください。
設置場所が下記の状態では、転倒や転落の恐れがあります。
・滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。
・濡れている場所。
・積雪や凍結している場所。
・砂・ごみ・ほこり・落葉などで滑りやすい場所。
・その他、滑りやすい場所。

警告 人の出入口やドアの前には、設置しないでください。
出入りする人や開けたドアで、脚立が倒れて転倒や転落のおそれがあります。

警告 雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。
濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

警告 足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。
足を踏み外したり、周囲の危険な物に気が付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

注意 周囲に危険なものがある場所や、頭上に障害物のある場所には設置しないでください。
転倒や転落の恐れがあります。

注意 同じ場所に設置されますと、床材等の材質によっては支柱端具の接地部分に色移りする場合がありますので注意してください。

5. 脚立を開閉するとき

警告 脚立を開閉するときに、可動部や回転部などで、手をはさまないように注意してください。
けがをする恐れがあります。



警告 脚立を完全に開き、開き止め金具を確実にロックしてください。
開き止め金具のロックが不十分で使うと脚が開閉し、転倒や転落の恐れがあります。



6. 設置するとき

警告 脚立を高くするために、脚立にパイプや木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないでください。
つなぎ目が折れたり、台や箱が移動して、転倒や転落の恐れがあります。

警告 脚立を折りたたんだまま、建物に立て掛けたり、水平にして使わないでください。
不安定な使用のため、バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。



7. 昇り降りや作業するとき

危険 天板の端に乗ったり、爪先立ちや片足で立たないでください。
バランスをくずして、転倒や転落の危険があります。天板に乗るときは、身体が天板の中央になるように乗ってください。



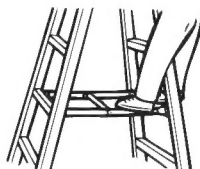
警告 同時に2人以上乗らないでください。
脚立が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

警告 脚立を背にして、昇り降りしないでください。
身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

警告 脚立の支柱から身体を乗り出さないでください。
身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

警告 身体が安定が得られないような荷物を持って、昇り降りしないでください。
バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。

警告 開き止め金具に足を乗せたり、体重を掛けないでください。
足が滑ったり、開き止め金具の破損によって、転倒や転落の恐れがあります。



警告 使用中、脚立の上で壁や物を無理に押ししたり、引いたりしないでください。
無理に押ししたり、引いたりすると、反動で脚立が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

警告 天板の上で移動しないでください。
移動するとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

警告 二つの脚立の間に板をかけて、足場などに使わないでください。
踏ざんなどが破損したり、脚立が不安定になって転倒や転落の恐れがあります。



注意 脚立は慎重に昇り降りし、脚立の途中から飛び降りたりしないでください。
傷害事故の恐れがあります。降りるときは、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。

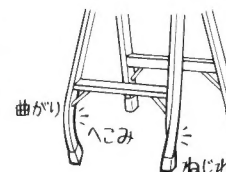
ご使用前の点検

脚立をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

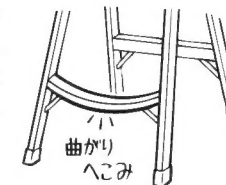
1. 目で見えて、下記の点検をしてください。

①天板や踏ざん等にグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。(P6を参照)

②支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。



③天板や踏ざん等に曲がり・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。



④各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取り付け部品の破損・脱落・変形・磨耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

⑤リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

⑥滑り止めキャップ(支柱端具)が外れたり、すり減ったりしていませんか。外れたり、すり減ったりしている場合は、絶対に使わないでください。必ず弊社までご相談いただき、新しい滑り止めキャップ(支柱端具)と交換してください。

2. 下記の箇所を触って点検をしてください。

①各段の踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

3. 支柱を開閉して、下記の点検をしてください。

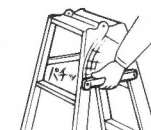
①スムーズに開閉できますか。
スムーズに開閉できないときは、左右のヒンジ(回転金具)に泥やセメント・ごみの詰まり込みがないか点検し、あれば取り除いてください。



②左右のヒンジ(回転金具)のゆるみやガタツキがありませんか。ガタツキがある場合は、ヒンジ(回転金具)のゆるみや外れが考えられますので、絶対に使わないで廃棄してください。



③開き止め金具が、確実にロックできますか。確実にロックできない場合は、絶対に使わないで廃棄してください。



脚立の使い方

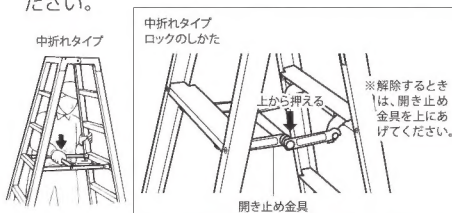
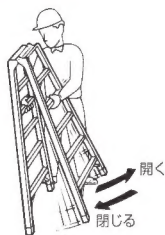
1. 設置場所について

- 平坦で安定した場所、滑りにくい場所、また脚立が埋もれない場所を選んで設置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- 脚立の周囲に危険な物がなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。
- 設置後は脚立にガタツキがないか確認し、ある場合は脚立の位置を移動してガタツキなどを取り除いてください。

2. 脚立にするとときとたたみかた

<脚立にするとき>

- 脚立の踏ざんを両手で持ち、片方の支柱をほぼ垂直に立ててください。
- もう一方の支柱を、右図のように開いてください。
- 開いた脚立は、開き止め金具で確実にロックしてください。



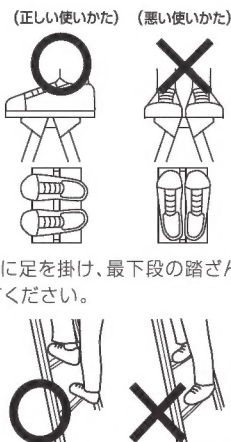
- 脚立を折りたたむときは、開き止め金具のロックを解除したうえで①～②の逆の手順で行ってください。

警告 開閉は、慎重にゆっくり行って下さい。乱暴にしますと可動部や回転部などで手をはさんだり、変形や破損の原因になります。

3. 昇りかた・降りかた・作業のしかた

- 昇る前に、必ず開き止め金具が確実にロックされていることを確認してください。
- 運動靴など、滑りにくいはき物をはいてください。
- 身体の前面を脚立の昇降面に向け、慎重に昇り降りしてください。
- 荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使うようにしてください。

- 天板に乗るときは、身体が天板の中央にくる位置に乗ってください。
- 脚立の上で作業するときは、脚立の支柱から身体を乗り出さないでください。
- 降りるときは、飛び降りずに1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。
- 踏ざんに乗るときは、図のように足を掛けてください。
- 脚立を移動するときは、脚立から地上に降りて移動してください。



使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

脚立にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

<掃除のしかた>

- 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

注意 クリーナーや洗剤を付けたままにしていると腐食の原因になります。

2. 保管のしかた

- 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると、各部の腐食や劣化により、強度低下の原因になります。
- 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

注意 同じ場所に保管されると、床材等の材質によっては支柱端具の接地部分に色移りする場合がありますので注意してください。



- 保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。
- 農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

memo